

# ウイズたかづか

2004 7

配布エリア／宝塚市・池田市周辺 <http://with-takarazuka.com/>

With TAKARAZUKA

Communication Press. ... Vol. 217

宝塚市文化振興財団

## 宝塚イベント情報

宝塚歌劇90周年記念特集

ついに 篠山紀信さん  
岡田敬二さん  
和央ようかさん



ウィズインタビュー 柏木抄蘭さん  
鉄斎美術館を訪ねて  
★市民のラジオ局 FM宝塚83.5

# 能勢町下田尻で今も焼かれる伝統の菊炭



▲窯の前で中央・小谷さんと郷土史家の広江さん(右)

火持ちのよさから茶席の炭として珍重され、室町末期から、池田で炭市が開かれ、大阪に出荷されるようになつたことから池田炭ともいわれる菊炭。

現在、能勢町で唯一炭を焼き続ける小谷安義さんを訪ねた。

ここで焼く炭は、最近流行の備長炭とは違ひ、くぬぎの木を焼いたもの。その木の特徴から、焼いた後の切り口が菊の花のように見えるため、菊炭と呼ばれる。定年退職後の60の手習いで、炭焼き窯を引き継ぎ、焼き始めて15年という小谷さん。

炭焼き作業は、まず、1年で一番寒い1月2月という寒の頃に、山で木を伐採し、ふもとまで下ろしてくるところから始まる。かつては木を切ったその場に窯があり、山には幾筋も煙が上がっていたら、なくなつていったという。小石混じりの土を、こんもりと盛り上



▲茶道用に京都方面へ出荷される菊炭

うだけに、まだ壁をさわると暖かい。大人二人が座って話せるくらいの広さで、高さは大人がようやく立てるくらい。その中に、びっしりと木を並べていく。

上の空間にはしばを入れ、火をつけて7～8時間燃やす。その後、レンガで入口をふさぎ、蒸し焼きにしていく。ここからが腕の見せ所だそうだ。

窯の後ろにある煙突から、最初は白い煙がのぼる。よく燃え始めると、煙は黄色の朝には青くなるという。そしてそれが透明になると炭ができるがついている。窯の密封加減が特に難しいそうだ。木の水分など自然条件がその時々に違っているので、タイミングの見極めは経験だけが頼りだ。

焼けた炭のうち、直径1～2センチの細いものは茶道用、8～10センチのものは火鉢用となる。

この炭は、池田市では栄町商店街の婦人服店「かじやま」のほか、いけだ3C株式会社（072・751・5591）でも販売している。



▲菊炭に造花をそえて部屋に置くと空気の浄化にもなるインテリアに（池田市のホワイトシャレー提供）

## あらうんど 池田 SPOT

## 健康百話 第5話

医学博士 小島 治

### 胃炎とピロリ菌

胃炎は急性胃炎と慢性胃炎に分けられ、胃炎と言えば一般的に慢性胃炎を指す。慢性胃炎は必ず組織学的に胃炎を認める。慢性胃炎にはA型胃炎（胃体部を中心に発生し、免疫が関与する）とB型胃炎（免疫が関与しない）がある。B型胃炎の原因に、感染症、薬剤がある。

胃感染症にピロリ菌、結核菌、梅毒がある。従って、B型胃炎の大部分はピロリ菌の感染による。ピロリ菌の持続感染により、慢性活動性胃炎が起り、びらんが繰り返され、胃粘膜上皮が薄くなり（萎縮性胃炎）、胃粘膜に隆起が生じる（腸上皮化正）。現在では、萎縮性胃炎や腸上皮化正は分化型胃がんの背景因子と注目されている。ピロリ菌の除菌により、組織学的胃炎は軽快するが、萎縮性胃炎や腸上皮化正は治癒するか否かははっきりしていない。欧米ではピロリ感染胃炎に除菌が推奨されているが、わが国では保険適応はない。



「ピロリ菌と胃・十二指腸潰瘍Q&A」より転載

医療法人(日本外科学会外科専門医連携施設)

## こじまクリニック

### 肛門科・胃腸科・外科

肛門手術(日帰り 短期入院) 内視鏡検査(大腸 胃)  
胃透視 注腸 各種手術(まきづめ そけいヘルニア)  
池田市住民検診 池田市胃ガン・大腸ガン・肺がん検診

診察時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9時～12時	○	○	○	○	○	○	×
午後5時～7時30分	○	○	○	×	○	×	×

胃カメラ、大腸ファイバーとともに(月)～(土)まで毎日します。

#### 院長 プロフィール

1945年生まれ。1970年京都府立医科大学卒業、京都府立医科大学大学院単位取得、医学博士。元京都府立医科大学外科助教授。日本外科学会指導医、専門医。2003年胃カメラ321例で胃がん6例、大腸ファイバー772例で大腸がん35例の検診実績。

〒563-0058 池田市栄本町11-18

TEL 072-751-3385

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~kojima/>